

古の歴史と共に磨かれ、 幸福への扉を開く



Story

糸魚川の大地に古くから佇む翡翠は、まるで5億2000万年前の時間の中で、美しさを磨き上げた宝石のよう。この翡翠という名前には、漢字で表すと「カワセミ」とも読まれ、その美しい色彩がカワセミから名付けられたと伝えられている。2016年、日本で誇り高く「国石」に選ばれた翡翠は、中国では穴の開いたドーナツ状の形状が特徴的で、天国の象徴とされている。不老不死の力が宿り、死者とともに埋葬されることさえあるほど、その存在は尊ばれてきた。西太后が愛したことで有名なだけでなく、その神秘的な力が人々を引き寄せるのは何よりも素晴らしいこと。

翡翠が持つ「仁・義・礼・智・信」の5つの徳は、まさに人々に天の叡智をもたらし、人徳を与えるものとされる。政治家や経営者に愛され、成功と繁栄をもたらす手助けとなっている。仕事の道だけでなく、愛や目標に対する情熱を引き出し、それを現実に変える強力なエネルギーとなる。翡翠が宿す力は、単なる成功だけではなく魂を浄め、守護する力があるため、魔除けや厄除けにもなる。冷静で落ち着いた心、そして揺るぎない忍耐力を授かり、災いや不運から身を守るとされている。眠れぬ夜にも平和な眠りをもたらし、新しい日を迎えるための力強いサポートとなる。

また翡翠は玉（ギョク）とも呼ばれ、その神秘的な靈性は神や皇帝と結びつけられ、玉座という言葉にもその名残がある。日本でも「幸運の石」として大切にされ、その存在はただ美しいだけでなく、歴史と信仰の深さを物語る。幸福と繁栄へと導く日々は、まさに宝石のようにきらめいていることだろう。

浄化方法

- ・月光浴
- ・水晶
- ・水
- ・セージ

石言葉

繁栄・長寿・幸福・安定

対応チャクラ

第7チャクラ

宇宙と繋げ、世の中にあるものすべてが本来は1つであると認識する手助けをする